

和歌山県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～和歌山県メンテナンス会議・近畿道路メンテナンスセンター～

- 和歌山県内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日時: 令和4年11月24日(木)

場所: 新桂木トンネル(日高郡日高川町皆瀬地先) 説明会場: 日高川交流センター

デモ技術: 光波測量機「3Dトンネルレーザー計測システム」及び「コンクリートテスター(CTS-02)」

参加者: 和歌山県内の道路管理担当者(12団体41名参加)



【当日の主な質問と回答】

Q1. コンクリートテスターは実際の点検ではどのように活用していますか？

A1. 打音異常が微妙な比較的軽度のうきに対して使用しています。

Q2. 3Dトンネルレーザー計測システムは、照明などの背面の覆工の計測も可能ですか？また漏水箇所の画像化は可能ですか？

A2. 照明などの障害物がある場合はその背面側の計測はできません。

漏水箇所の画像化は可能で、周辺の覆工との濃淡の差で漏水範囲を把握できます。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課 TEL 072-800-6222 (代表)
国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 道路管理第二課 TEL 073-424-2471 (代表)